「ホビークッキングフェア２０１４」への出展に係る業務の公募について

１．公募業務名

米（米・米粉）の消費拡大イベント事業業務

２．事業目的

ホビークッキングフェア２０１４については、開催趣旨である［ホビークッキングで手づくりパーティー 「集まる」「作る」「食べる」を楽しむ］にのっとり、米及び米粉の消費拡大を図るため、昨年、ユネスコの無形文化遺産に登録された『和食』に強い関心が寄せられているこの好機に、米及び米粉の食材としての優位性や和食の根幹をなし、あらゆる食材との親和性が高く、人々の集い、団らんの中で、常に話題の端緒となるなど、和食の中心である米及び米粉のもつ魅力を消費者にアピールするため、来場者参加型による米及び米粉の体験料理教室等のイベントを実施する。

３．出展時期

　平成２６年４月２４日（木）～２６日（土）

４．出展イベント名及び出展場所等

（１）出展イベント名　「第７回ホビークッキングフェア２０１４」

＜第３８回２０１４日本ホビーショー同時開催＞

（２）主催者　　　　　（一社）流通問題研究協会・（一社）日本ホビー協会

（３）出展場所　　　　東京ビッグサイト東３ホール／ホビークッキングフェア2014会場内

（４）出展スペース　　２４コマ（縦３コマ×横８コマ）＜１コマ縦３ｍ×横３ｍ＞

５．公募業務の具体的内容

（１）会場設営

　　　本機構の出展スペース２４コマ（コマ借料・控え室料・光熱水料は主催者側に機構が別に支払う）について、会場の設営、ディスプレイ及び立て看板、案内ボード等の設営並びに撤収作業等の一切の業務を行うこと。なお、会場設営については、来場者の安全確保を図ることを最優先に、各種対策を実施する。

（２）イベントの実施

　　　２の事業目的を踏まえ、来場者参加型による米及び米粉の消費拡大を目的としたイベントを企画運営する。

　　①米及び米粉共通事項

ブース内には、ホビークッキングフェア２０１４の開催趣旨である「作る　食べるを楽しむ」を踏まえ、来場者参加による、米及び米粉を使った調理等を行えるスペースを各々確保し、講師等の調理指導により、米及び米粉料理を作る楽しさを実感するスペースとブース内の中央にイベントの成果物を参加者が持ち寄り、お互いに飲食（例えば、太巻き祭りずしの場合は、日本茶をサーブする）を楽しみながら、団らん(着席形式)ができる６コマ程度のカフェスペースを設置する。

また、カフェスペースでの調理参加者の飲食を伴う集い、団らんを楽しくかつ円滑に実施

するため、その場をコーディネートする者を設置する。コーディネートする者は、基本的には米及び米粉の調理指導をする講師とする。なお、調理した成果物は、カフェスペース内での消費を前提に、衛生面には細心の注意を払うとともに、カフェスペースの効率的運営を図る工夫（米及び米粉の調理体験のタイムスケジュールと各々のカフェスペースでのタイムスケジュールの調整）をする。

　　②米の消費拡大に係るイベント

　　　９コマ程度(準備スペースを含む)において、「和食－日本人の食文化」の伝承の観点から、千葉県の郷土料理である「太巻き祭りずし」の実演及び来場者参加型の作り方教室を開催するとともに、米についてのパネルの作成・掲示をする。

　　　なお、「太巻き祭りずし」の講師については、機構が別に選定する。

　　　「太巻き祭りずし」作り方教室は、１日４回、３日間で計１２回実施する。

　　　子供から大人まで世代を選ばず参加出来かつ簡便で楽しい料理教室にするとともに、カフェスペースにおいては、参加者自身が作った太巻き祭りずしをおいしく楽しく飲食できるようにコーディネートする。

　③米粉の消費拡大に係るイベント

　　米粉コーナーにおいて、①常設展示コーナー、②菓子作り体験コーナーを設け、それぞれの具体的な内容は次のとおり。

ア．菓子作り体験コーナー

　　講師の指導により米粉料理・菓子を実際に調理し、試食してもらい、米粉の特長の理解促進をはかるメイン・コーナーとする。

　　参加者に「良かった、おいしかった、早速家で米粉を使ってみよう」と思いつつ帰路についてもらうことが重要。

　　具体的には、例えば、米粉を使用したトッピング焼き菓子やクレープなどが考えられるが、趣旨にそっていれば、他のものでも構わない。参考までに、トッピング焼き菓子とした場合の流れ、イメージは次のとおり。

　　　　（ア）木地を作りオーブンで焼く

　　　　（イ）その間トッピングを作る

　　　　（ウ）トッピングを施し、出来上がり

　　　　（エ）カフェスペースで試食

　　　イ．常設展示コーナー

　　　米粉について、見てもらう、知ってもらう、なじんでもらう等を旨として、例えば、米粉（微細粉）と他の粉（上新粉や小麦粉など）を陳列して、比べたり手に触れたりしてもらうとともに、パネルの掲示、レシピ集の配布等を行う。

（３）イベントの実施に伴う業務

　　①米の消費拡大に係るイベント

　　　ア．（２）の②の太巻き祭りずし作り方教室参加者３４５名の事前募集

　　　　事前に、下記の参加可能人数の概ね８割の参加者募集を行うこととし、残り２割は、ホビークッキングフェア当日の来場者の参加を募ることとする。

　　　　(６名／１テーブル×６テーブル×４回×３日＝４３２名<参加可能人数>)×８割

　　　イ．（２）の②の太巻き祭りずし作り方教室で実習するレシピの作成

　②米粉の消費拡大に係るイベント

　　　ア．米粉コーナーでは、（２）の③のとおり(ア)菓子作り体験コーナー及び（イ）常設展示コーナーを設置。後者を米粉コーナーの一部とした、レイアウトの作成。

イ．菓子作り体験コーナー

（ア）菓子、カフェスペースでの茶類および講師などの具体的な提案

　　　菓子作り体験コーナー参加者の事前募集（事前募集の方法、人数<参加可能人数の概ね８割>などを調理する菓子を勘案しつつ企画する。）

（イ）菓子のレシピの作成。

　ウ．常設展示コーナー

　　　（ア）展示品等の提案

　　　（イ）展示方法の提案

③米及び米粉共通事項

ア．講師及び参加者のアテンド

イ．米及び米粉の料理教室に必要な食材、消耗品、備品類等の調達・管理

ウ．運営マニュアル(緊急時対応等を含む）、進行台本等の作成

エ．参加者アンケートの実施

(米及び米粉各々のアンケート案の作成・配布・回収・集計)

　　　オ．実施状況の写真撮影

　　　カ．上記出展実施状況が分かる報告書の提出

６．応募資格等

　公募に応募できる者は、次の（１）及び（２）に該当する者とする。

（１）対象者

　　　広告代理業を営む者

（２）参加資格

　　①最近３年間に４及び５に示した業務内容と同レベルの業務を実施した実績を有すること等本業務の実施に必要な能力を有していること

　　②本業務に係る経理、その他の事務について、的確な管理・処理体制を有すること

７．説明会の開催等

　本業務の説明会は、以下により開催する。

（１）日時　平成２６年１月１０日（金）１４時から

（２）場所　公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構　９Ｆ会議室

　　　なお、説明会への参加希望者は、様式（別紙１）の説明会出席届に記入の上、平成２６年１月９日（木）１２時までに、１１の問い合わせ先に申し込む（ＦＡＸでも可）こととする。期限までに申し込みのない者は、説明会への参加はできない。

８．提案会への参加

（１）７の説明会に参加し、提案会に参加希望する者は、様式（別紙２）の応募表明書に記入の上、平成２６年１月１７日（金）１７時までに、１１の問い合わせ先に申し込む（ＦＡＸでも可）

こととする。期限までに申し込みのない者は、提案会への参加はできない。

（２）応募者は、提案会に、以下の提出書類等を持参して、提案することとする。

　　①提出書類

　　　ア．当該依頼業務の実施体制

　　　イ．本業務内容と同レベルの業務を実施した実績書

　　　ウ．企業・団体の定款・寄付行為及び役員名簿、事業報告書

　　　エ．依頼業務提案書

　　　オ．実施スケジュール

　　　カ．経費見積書及び明細書(米及び米粉共通事項に係る経費、米の消費拡大に係るイベント等に係る経費、米粉の消費拡大に係るイベント等に係る経費の３区分にすること）

　　②提出部数

　　　各１１部提出することとする（但し、①のウについては２部とする）。

　　③書類の提出にあたっての注意事項

　　　ア．書類は、Ａ４版カラーにて印刷し、特別に大きな図面等が必要な場合には、原則としてＡ３版にて提案書の中に折り込むこと

　　　イ．必要に応じて、追加資料の提出及び説明を求めることがある

　　　ウ．提出に関わる費用は、提出者の負担とする

　　　エ．提出書類等の返却はしない

９．提案会の開催

本業務の提案会は、以下により開催する。

（１）日時　平成２６年２月５日（水）具体的な時間については、応募表明書の提出があった者に対し、後日連絡する。

（２）場所　公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構　９Ｆ会議室

１０．業務実施者の決定

（１）応募者が提出した本業務の提案書等に基づき、本機構がに設置された選考委員会において、評価の上、実施者を決定する。なお、委員会は、非公開で行われ、選考過程や不採択理由等の問い合わせには応じない。

（２）提案書等の評価にあたっては、以下の評価項目に従い、総合的に評価する。

　　①実施者の適格性

　　　ア．実施体制（管理・経理処理体制）の適格性

　　　イ．実績の有無

　　②提案内容

　　　ア．事業目的、事業趣旨との整合性

　　　イ．事業内容との妥当性

　　　ウ．実施の確実性

　　③価格

　　　価格の適正さ

（３）評価結果の通知

評価結果については、決定された企業者等に対して文書で通知するとともに、本機構のホームページでも公表する。

１１．問い合わせ先

　〒103-0001　東京都中央区日本橋小伝馬町１５－１５　食糧会館９階

　公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構　消費拡大事業部　（担当：森嶋）

　ＴＥＬ　０３－４３３４－２１６０　ＦＡＸ　０３－４３３４－２１６７

（別紙１）

平成　　年　　月　　日

　公益社団法人　米穀安定供給確保支援機構　御中

住所

名称　　　　　　　　　　　　　　　　印

「ホビークッキングフェア２０１４」への出展に係る業務の説明会出席届

　「ホビークッキングフェア２０１４」への出展に係る業務の提案に関する説明会へ出席いたします。

　なお、説明会への出席に関する当社の担当者等は、下記のとおりです。

記

１　担当者　　　所属・役職

　　　　　　　　　　　担当者氏名

　　　　　　　　　　　電話番号

　　　　　　　　　　　ＦＡＸ番号

２　説明会出席者数　　　　　　　　　　　　名

（別紙２）

平成　　年　　月　　日

　公益社団法人　米穀安定供給確保支援機構　御中

住所

名称　　　　　　　　　　　　　　　　印

「ホビークッキングフェア２０１４」への出展に係る業務の

提案に関する応募表明書

　「ホビークッキングフェア２０１４」への出展に係る業務の提案会へ出席いたします。

　なお、提案に関する当社の担当者は、下記のとおりです。

記

　　　（担当者）

　　　所属・役職

　　　担当者氏名

電話番号

　　　ＦＡＸ番号